

8/1(木) 会員校と県内高等学校・専門学校の先生方が参加した全体研修会を開催しました。

昨年開催の全体研修会でのアンケート結果を踏まえ、本年度は夏休み期間中の8/1(木)午後3時から宇都宮市駒生のとちぎ青少年センターを会場に開催しました。

今回は、栃木県並びに栃木県教育委員会から後援をいただき、会員校と高等学校の先生方に加え、新たに会員校以外の専門学校の方々にもご案内したところ、会員校26名、高等学校13名、会員校以外の専門学校6名の計45名の教職員の皆様から参加申込みをいただきました。

当日は、石川理事長の開会の挨拶に続き、精神科医・産業医・労働衛生コンサルタントとして東京都内を中心に活躍されている、平井康仁産業医事務所代表の平井康仁先生に「生きづらい若者社会とメンタルヘルス～現代の若者は昔と何が違うのか～」と題して、若者を取り囲む社会要因や技術要員により全く異質なものに變化している状況を分かりやすく説明していただきました。

参加者からは、「失敗したくないという若者の心理や何に関心があるかなどを知ることができた」「若者との向き合い方が参考になった」「若者と対応する側の方向性を示してもらい良かった」など声をいただきました。

今後も皆様に有益なテーマを設け、周知方法を工夫しながら開催して参ります。

栃木県専修学校各種学校連合会 石川理事長の開会あいさつ



平井先生から、わかりやすく若者の意識変化や捉え方を説明していただきました。



会場内は、会員校加え、県内高等学校・専門学校の教職員の方々が参加され、熱心に聴講していました。

